

2024 年度 2 級第 32 回試験対応 見立てと方策案 101 パターン

試験5 ケース 20分の 関係構築・CC視点の問題把握・目標設定・方策をシステムティックアプローチのプロセスに沿って、10人の合格者たちの「私ならこう考える」例を101パターン

内容	<p>受検票で示された5つのケースには、CL視点の問題だけでなく、CC視点の問題(自己理解不足・仕事理解不足・中長期のキャリア・ライフプラン不足、コミュニケーション不足)が隠されています。</p> <p>受検者が相談者の問題が何かを見つけだしたとしても、相談者本人は気づいていないので、どうやって気づいていただくことが第一の関門です。</p> <p>次に、相談者の問題把握ができたとしても、それに見合う目標設定と合意、解決するための具体的な方策が思いつかないと前に進めません。</p> <p>多くの受検者から、せっかくロールプレイの練習をしてもCC視点の問題を見立てられない、見立てたとしても方策までは考えつかないという声を耳にします。</p> <p>そこで、以下の例題(ケース1)のように、相談者にどんなことを話してもらうか(関係構築)、この相談者は何が問題かを専門職として見立てるポイント(CL視点の問題把握とCC視点の問題把握)、面談の目標設定と合意を得たものとして、具体的方策案をご用意しました。</p> <p>受検票の文字情報だけの情報では、非言語や相談者はどこを深く悩んで相談に来ているか分からないので、さまざまなケースを予想して101パターンをご用意しました。通覧的にお目通しいただき、暗記するのではなく、面談の引き出しを増やす方策として視野を広げてください。</p>
<p>101 パターンのパスワードをお送りします。6月26日より開始</p>	
会員価格 : 8,500 円	一般 (メマガ会員価格) 10,000 円

	相談者が相談したいこと	関係構築 (問題把握) のための質問	CC視点の問題把握	目標	方策
1	【ケース1】 ・この先の就職活動をどう進めればいいのか。	<ul style="list-style-type: none"> 「おひとりでお長くて就活されどしたらよいかいくつか案をご用意されたんですね」 「インターンシップで得た経験から、多くのことを考えられているんですね」 	<p>自己理解不足</p> <p>インターンシップで感じたギャップを通じて、自分が何を重視しているのかがまだ明確になっていない。</p>	<p>自分の強みや興味を明確にする。</p> <p>価値観やキャリアビジョンを明確にする。</p>	<p>自己分析の結果を基に具体的なキャリアビジョンを構築する。キャリアセンターを積極的に利用し、就活に関するサポートを受ける。</p>
2		<p>「イメージした仕事とは具体的にどこが違うと思われたのですか。どなたかに確認しましたか」</p> <p>「環境コンサルタントとは、これからとっても大事なお仕事になるのではありませんか? 自己実現できる会社があるのでは?」</p>	<p>仕事理解不足</p> <p>希望する仕事不明确。 ・</p>	<p>自分のイメージを具体化し、合致しそうな業界職種を探してみる。</p>	<p>環境コンサルタント会社の業界職種を再確認する。</p> <p>・自分のイメージを具体化し、合致しそうな業界職種を探してみる。</p> <p>・海外市場などの就職について情報収集する。</p>
3		<p>「インターンシップに参加したことで、どのように働きたいか、イメージが見えてきたんですね。とても大事な点なので具体的にもう少しお話しただけですか」</p>	<p>中長期的な視点不足</p> <p>将来のキャリアビジョンが漠然としており、具体的な目標や計画がない。</p>	<p>明確なキャリアビジョンと具体的な目標を設定する。</p> <p>キャリアパスに関する情報を集める。</p>	<p>キャリアプランニングのワークショップやセミナーに参加し、プランの具体化を図る。自分のキャリアビジョンを実現するためのステップを具体的に計画する。</p>

